

将来を担う子どもたちのために

3月1日、読谷協同産業株式会社の大嶺健太郎代表取締役、波平貞明常務取締役が村役場を表敬し、恩納村教育委員会へ10万円の寄付がありました。

村長及び教育長より「長年にわたり、本村の教育にご寄付ありがとうございます。有効に活用させていただきます」と感謝を述べました。



新型コロナウイルスの影響等により村税（村民税・固定資産税・軽自動車税・法人村民税）の徴収猶予の特例を受けられた方へ

猶予の期限にご注意ください！

- 現在、徴収猶予の特例を受けている方（事業所）は猶予の期限をご確認いただきますようお願いいたします。
- 猶予期限までに納付できない場合、申請により他の猶予を受けられることがあります。現在の猶予の期限までに手続きを完了する必要があります。
- 納付が困難な方は、税務課までお早めにご相談ください。

お問い合わせ：税務課 ☎966-1206

新しい保育施設の開園について

令和3年4月1日より、『恩納村オリーブ保育園ゆうな』が開園しました。



旧ゆうな保育園を改修し、小規模保育施設として運営しています。小規模保育施設とは0～2歳児の子を対象とした定員19名以下の施設で、待機児童が多い低年齢児の受け皿として大きな役割を持っています。

お問い合わせ

- ・入所に関して 福祉課 ☎966-1207
- ・保育内容等については直接施設へお問い合わせください。

サンゴ保全活動に寄付

太田区人材育成会は2月18日、農業体験事業収穫祭での販売収益金を「サンゴの村宣言」応援寄付金に贈呈しました。

太田区人材育成会では、【地域の子どもたちは地域で育てる】を目的に子どもたちの体験学習として海人体験・農業体験、秋田県横手市での自然異文化体験を平成24年度から実施しています。海人体験ではサンゴの生態や海の環境について地元海人やダイビングショップの指導の下、環境学習を行っています。

子どもたちは、「自然環境にやさしい地域づくりのためサンゴ再生事業に役立ててほしい」と話しました。

